



自衛隊栃木地方協力本部



リニューアル後の玄関



2階事務所へ続く階段

大田原地域事務所イメージチェンジ！！ ～入りやすい事務所を目指し創意工夫～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田 1 陸尉）は、9月中旬、所有者のご協力により、事務所内及び応接室等のリニューアルを行った。最終仕上げとして所員で創意工夫し、来客者が入りやすくなるよう努めた。特に玄関には、豊田3陸曹の発案で緑の観葉植物を置き、明るく清潔感があり来訪しやすい事務所を意識した。観葉植物は、リラックスイ効果があり、空間に彩りや活気をもたらす、部屋のデザイン性を高めるインテリアとなる。

大田原地域事務所は、「まずは、玄関からイメージチェンジし、来客者が来所しやすい事務所にしていきたい」としている。

大田原事務所から武山駐屯地への入隊 ～栃木から応援します！～



いざ、武山駐屯地へ（栃木地本発）



自衛隊イベント参加時

（左：木村さん、右：担当広報官の平井1曹）

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田1陸尉）は、9月24日（水）、陸上自衛隊武山駐屯地に入隊する入隊者（木村さん）に対し、出発場所の本部において見送りを実施した。大田原地域事務所からは、今年度初めての入隊者である。

当日は、朝6時半に栃木地本に着した入隊者に、担当の広報官が優しい言葉を贈るなど緊張をほぐし、一緒に記念写真を取っている姿も見られ、本部勤務者に見送られ官用車で出発していった。

木村さんは、社会人を経験後、自衛隊を選択。自衛隊のイベントに参加して、入隊の気持ちを固めた。母親からは、「今までなかなか仕事に恵まれなくて、自衛隊と言われたときは驚きました。本人が決めた事を応援します」と話してくれた。

大田原地域事務所は、「入隊者が教育隊に入隊し、心も体も成長してくれることを期待する。将来、活躍してくれることを祈るとともに、入隊後もしっかりとアフターケアをして、入隊者に寄り添い活動していく」としている。

「栃木シティホームグラウンド」で広報展 ～足利市民DAYで自衛隊をPR～



制服試着等を楽しむ来場者



自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 小林1空尉）は、9月27日（土）、CITY FOOTBALL STATION（栃木市岩舟町）において広報展を実施した。

栃木シティホームグラウンド試合の熱気の中、『足利市民DAY』とも相まって、大勢のサポーターが応援に駆け付けた。自衛隊広報ブースでは、制服試着などを行い、子供から大人まで多くの来場者が制服姿で写真を撮ったり、広報官との会話を楽しんだりした。栃木シティはサポーターの熱い応援もあり、1・0の接戦を制し、2位（J3）の自動昇格枠に浮上した。

小山地域事務所は、「今後も地域に密着しながら、自衛隊広報活動を実施していきたい。興味や理解促進を図り、自衛隊を身近に感じてもらえるよう活動するとともに、地域のイベントの盛り上がりにも貢献していきたい」としている。